

# InvestHK

---

## 行政長官2020年施政方針演説 「気持ちを新たに粘り強く前へ」

香港特別行政区政府は、香港と世界を結ぶ「ファシリテーター」「推進役」としての役割を果たすべく取り組みを進め、さまざまな新しいビジネスチャンスを追求めます。

新たな経済対策として、発表された内容は以下のとおりです。

### 国際金融センター

- まだ黒字化していない香港上場のバイオテクノロジー銘柄や所定の基準を満たす中国本土の「科創板」上場銘柄を、株式相互取引の対象に追加
- 大湾区を対象とする「越境ウェルスマネジメント・コネクト」の実施を迅速化
- 香港で不動産投資信託（REIT）を推進。キャリドインタレスト（プライベートエクイティファンドが支給する成功報酬）について税を軽減
- 「フィンテック概念実証助成計画」を開始し、伝統的金融機関がスタートアップ企業と提携して概念実証プロジェクトを実施するのを奨励
- 仮想資産サービスプロバイダーを監督するための免許制度の設立について意見公募を実施

### 国際航空ハブ

- 香港空港管理局は航空分野における香港の優位性強化のため、市場原理に基づいて珠海空港に投資
- 空港都市建設を強化、促進すべく、香港空港管理局は港珠澳大橋の香港出入境人工島に革新的な施設を開発
- 越境商用ヘリコプターサービスの準備業務を開始

## イノベーションとテクノロジーの国際ハブ

- 深圳と共同で深圳・香港科技創新協力区を開発するとともに、深圳市福田区にある科創園区の一部エリアについて香港サイエンスパーク社が賃貸、管理を行うことを許可する案を深圳市政府と検討
- 20億ドルの予算で5年間の「グローバルSTEM学者計画」を開始。海外の優れた研究開発人材を誘致し、香港で研究開発に取り組んでもらう
- 130以上のスマートシティ推進策を盛り込んだ「香港スマートシティ計画 2.0」を発表
- ワンストッププラットフォーム「iAMスマート」を立ち上げ、政府や公益事業による多くの電子サービスを提供

## 商業・貿易の発展と中小企業への支援

- 「中小企業輸出マーケティング基金」の助成範囲を2年間にわたって拡大し、感染症流行の影響を受けた企業がオンライン、オフライン両方の販売経路を十分に活用できるようにする
- 「専門サービス振興支援計画」の下で5,000万ドルを確保し、大湾区および海外でのPRやプロモーション強化のため専門サービス組織に助成金を支給
- インベスト香港と大湾区各都市の担当組織によるシナジーを生み出し、海外企業に対し共同で包括的な対内投資提案を行うため、大湾区海外投資連絡グループを設立する

## クリエイティブ産業

- 「クリエイトスマート計画」に10億ドルを追加注入
- 組織横断タスクフォースを設置してアートテックの振興と発展を推進。1億ドルを確保し、実験的使用のため最先端の会場と補完的な施設を提供

## 会議・展示会産業

- 灣仔北にある3棟の政府建物と港湾道消防署を再開発し、会議・展示施設、ホテルやオフィスを建設。また、アジアワールドエキスポ第2期開発計画を推進
- 「会議・展示会産業助成計画」の10億ドルを活用し、香港貿易發展局主催展示会への出展者と同局の主要会議への参加者に助成金を支給

## 観光業

- 感染症流行により甚大な影響を被った観光業を対象に、6億ドル相当の追加的救済措置を実施



- 感染症の流行が落ち着き次第、地元文化やグリーンツーリズムに関わる観光資源をさらに開拓。中国本土と海外両方からの来訪者数を増やすとともに、歴史的・文化的要素が豊かなレジャーや旅行の体験を提供することを目指す

詳細についてはこちらのウェブサイトをご覧ください。

[policyaddress.gov.hk](http://policyaddress.gov.hk)

インベスト香港では、ファミリーオフィスに対するサポートサービスをワンストップで提供する専門チームを立ち上げます。

詳細については、[familyoffices.hk](http://familyoffices.hk) をご覧いただくか、金融サービス部・部長のディクソン・ウォン(Dixon Wong) にご連絡ください。

☎ (852) 3107 1085

✉ [dixonhtwong@investhk.gov.hk](mailto:dixonhtwong@investhk.gov.hk)



## 国際イベント・スケジュール

1月20日

### Asia Private Equity Forum (APEF) 2021

バーチャルで実施される APEF2021 には、70 を超える、この地域をリードするリミテッド・パートナー、投資家、アドバイザー、コンサルタントが集い、ますます幅広く、深遠になるアジアにおけるプライベート・マーケットの最新動向について議論します。

主催：Hong Kong Venture Capital and Private Equity Association (HKVCA)

▪ [apef.hkvca.com.hk](http://apef.hkvca.com.hk)

2月22日～25日

### The Economist Asia Trade Week - 貿易の回復：今後の行方

アジア・トレード・ウィーク 2021 では、ネットワーキング、オンラインでのパネルディスカッション及び 5 回のライブストリーム配信イベントを含むマスタークラスといった躍動感あふれるイベントを 4 日間にわたって実施します。850 名以上のビジネスリーダー、貿易交渉担当者、政策担当者、学識者、経済専門家が、アジア内外における貿易の未来を形作る主な要因について徹底した議論を行います。

主催：The Economist Group

▪ [events.economist.com/events-conferences/asia/asia-trade-week](http://events.economist.com/events-conferences/asia/asia-trade-week)

最新イベント情報は、[www.investhk.gov.hk](http://www.investhk.gov.hk) をご覧ください。



香港特別行政区政府

InvestHK 投資推進局

特集：

## デジタルソリューション、新型コロナウイルスに立ち向かう

2020年、新型コロナウイルスは、世界各国の経済に大きな打撃を与え、多くの事業活動が休止を余儀なくされました。大半の国では、出入国制限、ロックダウン、ソーシャルディスタンスを確保する措置の実施といった対応がとられました。人命が脅威にさらされている中、ビジネスもまた、「ニューノーマル(新しい常態)」に適応すべく変化しようと奮闘しています。オフィス業務の多くは、ウェブ会議、クラウド技術、インスタントメッセージを用いて迅速にオンラインへと移行しました。ショッピング、エンターテインメント、外食といった商業的活動もまた、通販、eコマース、動画配信サービス、飲食のテイクアウトや宅配等へと大きな変化を遂げました。このようなこれまでにない課題に直面する状況で、急速な変化が続く中、デジタル化と技術活用はビジネスをどのように変えていくことができるのでしょうか。

これまで、香港の市民とビジネスコミュニティは、適応性と柔軟性が高いとされてきました。それが明確に現れている例として、2つのデジタルソリューションをご紹介します。

### EventXtra

脅威と機会は往々にして同時にやってきます。新型コロナウイルスが脅威をもたらす中、香港では、これを商機だととらえる企業もありました。一体型のイベント・マネジメント・プラットフォームを運営するEventXtraも、脅威を絶好の機会へと転換させた企業の素晴らしい一例です。世界中で感染が拡大するなか、会議・イベント・展示会業界は大きな打撃を受けることが予想されました。そうした予想に反し、同社はこの機をとらえて「バーチャル展示会」という新たなソリューションを開発し、大規模で様々な人と交流できるイベントをオンライン上で実施できるようにしました。この新しい戦略を実行に移した結果、2020年上半期の収益は300%増となりました。



香港特別行政區政府

InvestHK 投資推進局

バーチャル展示会というソリューションとイベント・マネジメント・プラットフォームを活用することで、各企業は、地理的な制約を乗り越え、かつ接触を回避することができます。さらに、技術の進歩により、同業界を復活させ事業活動を再開することにも寄与しています。新技術の導入により、インタラクティブ・エクスペリエンスと効率的なデータ分析の円滑な実施が可能となりました。香港および中国本土では5Gの普及が急速に進んでおり、ITインフラへの投資も増加しています。それに伴い、今後新たなイノベーションや急速な変化が生じる可能性があります。

新型コロナウイルス感染拡大の長期的な影響はまだ不透明ですが、今年取り入れられた新たな商習慣の多くは今後も確実に残っていくでしょう。あらゆる産業・分野においてデジタル化がさらに発展していることは明らかであり、さらに多くの産業分野や企業がイノベーションを追求するべく大きく前進する必要があります。



広東・香港・澳門大湾区発展計画要綱には、香港の主な役割の1つとして、アジア太平洋地域における国際法務・紛争解決センターであることと共に、一帯一路関連プロジェクトに関する取引契約締結や投資・商事紛争解決のサービスセンターになるべく、発展を推進することが盛り込まれています。イノベーションとテクノロジーは同地域の重点分野の一つです。知的財産保護と関連する専門サービスにおける香港の優位性を十分に活用し、訴訟以外の方法（仲裁、調停、協議等）による、知的財産権紛争の解決が推進されています。

オンラインでの紛争解決サービスを提供する eBRAM は、この困難な状況下、新型コロナウイルスに関連した紛争の解決ニーズが高まる中、それに対応するべく、オンライン交渉、オンライン調停、オンライン仲裁といったサービスを提供しています。eBRAM は electronic Business-Related Arbitration and Mediation（商取引に関わるオンライン仲裁および調停）の頭文字をとった略称で、2020年6月に商事紛争の解決および仲裁の支援を開始しました。さらに、eBRAM は、新型コロナウイルス関連事案の申し立てをオンラインで行うことができるポータルも立ち上げました。

政府の第2次感染症予防基金から総額7,000万ドルの拠出を受け、AI翻訳、電子契約、バーチャルヒアリング等の先進技術を法務手続きに組み込みました。

紛争解決サービスがオンラインへと移行するに伴い、オンライン仲裁は仲裁サービスにおける世界的な動向の一部をなすものとなっています。eBRAM では、グローバルおよびローカルの双方で、新型コロナウイルス感染拡大に起因または関連する紛争の解決に対し、迅速でコスト効果の高い手段を提供することを目指しています。この政府支援を受けたサービスは、主な対象を中小企業の50万香港ドル未満の事案としています。

eBRAM の立ち上げたウェブベースのオンライン紛争解決プラットフォームには、オンライン会議技術が用いられており、当事者は、電子フォーマットでオンライン紛争解決手続同意書にサインすることや、調停会議や仲裁ヒアリングをオンラインで実施することが可能です。紛争解決にあたり、当事者はオンラインでのリモートアクセスが可能で、対面での接触なしに対応することができます。





このプラットフォームは、香港のリーガルテック能力を強化するためにも活用されています。現在の状況において、こうしたイノベーションは、対面でのミーティングを減らし、仲裁費用を削減する一助となります。eBRAMの数々のメリットの一部として、アクセスのしやすさ、効率性、費用が抑えられるという点があげられます。



特集：

## 持続可能な未来の創造

持続可能な開発は、経済成長、社会的包摂、環境保護を並立させるために極めて重要です。持続可能性に関するリスクを効果的に管理し、ビジネスチャンスをつかむには、香港は理想的な場所であるとの認識が企業に生まれています。

### ReThink

香港のビジネス社会では、持続可能な未来の構築を目指す動きが本格化しています。

手始めとして、持続可能性に関するビジネス会議およびソリューションのショーケース「ReThink 2020」が10月28、29日に開催され、700人以上のビジネスリーダーが参加しました。同イベントでは、急速に変化する環境と社会の持続可能性の展望について取り上げ、持続可能な商慣行を企業のバリューチェーンのあらゆる段階でいかに取り入れるかについて踏み込んで話し合いました。更に中小企業や大企業が今後直面するであろう課題に対し、アドバイスやソリューションが議論されました。

ReThinkの創設者でディレクターであるクリス・ブラウン（Chris Brown）氏は次のようにビジョンを語りました。「私たちは香港の向上に貢献するため、持続可能な変革に伴うリスクと課題を企業が理解し克服できるよう支援したいと考えています。紹介されたソリューションは、実際の行動につながるアイデアとインスピレーションを提供しています」。同氏はさらに「私たちは、ReThinkの発展と拡大がエコシステムをサポートし、変化を起こし、香港の気候変動に対応した将来に向けて準備し貢献する企業の力になれると信じています」と述べました。

[rethink-event.com](http://rethink-event.com)

### 阿原（Yuan）

阿原工作室は2005年、創業者である江榮原（Rongyuan Chiang）氏が台湾のハーブから作られた天然石けんの効用に着目し、設立された企業です。同社は台湾の陽明山国家公園で機械設備を使わない農場を開拓し、地域社会の協力を得て石けんや各種パーソナルケア製品の生産をしています。また、持続可能な開発に貢献した企業に贈られる賞を受賞しています。

2019年、同社は香港に合弁企業を設立するという大きな一歩を踏み出しました。10年間に亘る販売代理店を通じたビジネスを経て、独自の店舗を立ち上げたのです。

ゼネラル・マネジャーの江榮華（Kenny Chiang）氏によれば、香港はブランドのグローバル化に貢献する国際的なハブです。「アジアに足場を築きたいと思えば、香港は外すことのできない都市です」と同氏は話します。香港は地元顧客だけでなく、世界中から多くのビジネス客や観光客が訪れる国際都市であり、企業が自らの考えを世界に発信する機会が開かれています。更に、「香港には台湾よりも高い購買力があります。私たちが使用している癒し効果のある天然成分はお客さまに喜ばれており、香港は当社がビジネスを展開するのに理想的な都市です」と同氏は語りました。

[Yuancare.com](http://Yuancare.com)



香港特別行政區政府

InvestHK 投資推進局



## Vegware

使い捨ては避けられません。特にソーシャル・ディスタンスの下でレストランが事業を継続するには使い捨てが不可避です。しかし、リサイクルできない容器や食器の使用増加は、環境に大きな負荷を与えます。Vegwareは、プラスチックを一切使わず堆肥に分解される植物由来の使い捨て製品を生産しています。飲食サービスの現場では、様々な食品廃棄物、プラスチック、紙包装の分別がリサイクルの難題となっていますが、同社製品はその分別から解放してくれます。

マネジング・ディレクターのセイシー・ウォン (Ceicy Wong) 氏は、「地球の資源は有限であるにもかかわらず、使い捨て製品はほんの短い時間しか使われません。これを再生可能な素材に切り替えて、従来のプラスチックは容易に代替が効かない用途のために取っておくのが理にかなっています」と述べます。

Vegwareが生産する革新的な製品は、産業用コンポスター（生ごみ堆肥化容器）の中で食品廃棄物とともに分解されて有用な副産物である堆肥に生まれ変わり、再利用が可能になります。同氏はまた「堆肥化可能な包装は、食品セクターで廃棄物ゼロを達成するための鍵であると私たちは考えています。これは二酸化炭素排出量を減らすためのシンプルな方法であり、企業のグリーン化にも役立ちます」と述べました。

Vegware.hk

## Coconut Matter

ダイアン・ヴァン・ツウェインバーグ (Diane van Zwanenberg) 氏は、環境全般と特に美容業界を詳細に調査した結果、パッケージにプラスチックが過剰に使用されており、その多くの成分があまり健康に良くないことを知りました。そこで同氏は2015年にCoconut Matterを設立し、廃棄物を最小限に抑えるための原料調達とパッケージについて循環型の考え方を採用しました。

創業者である同氏はこう話します。「Coconut Matterでは、持続可能性が最も高い植物由来の原料と堆肥化可能なパッケージを調達し、黄竹坑 (Wong Chuk Hang) のウェアハウスで美容やスキンケアの製品を開発し、手作りしています」。また「当社の手作り美容製品にはすべて、南太平洋のソロモン諸島からのみ調達し、野生のココナッツから抽出した当社独自のバージンココナッツオイルが含まれています」とも述べました。

香港での会社設立は容易で費用も高くないことから、同社はブランド構築や新たな関連製品の市場投入に力を注ぐことができます。

同氏はさらに、「世界各地から多くの多様性に富んだお客様が来訪する香港は、Coconut Matterが自社のビジョンと持続可能な調達とパッケージングという理念に即した革新的な新製品を試作し、展開するのに理想的な場所です」と話します。

Coconutmatter.com



香港特別行政區政府

InvestHK 投資推進局

## 178 Degrees

178 Degrees は、ニュージーランドのプレミアムフードと飲料を扱う香港の輸入小売企業です。すべての製品は、178 Degrees の基本理念「持続可能な活動」に沿って責任を持って生産されています。そのため、同社はニュージーランドの中でも選りすぐりの生産者からのみ調達しています。創業者のベンジャミン・ソー (Benjamin So) 氏は、「香港は世界の食の都として高い評価を受けており、世界各地の質の高い料理を提供するさまざまなレストランがあります。178 Degrees が香港市場への参入を考えたことは必然でした」と話します。

食品の輸入規制がほとんどない自由港としての香港の特性も、同氏が香港での会社設立を当然と考えた理由の1つです。「我々は、科学技術証票プログラム (Technology Voucher Programme) のような政府のさまざまな資金調達スキームに感謝しています。中小企業が効率性を高めるために情報システムを導入することを後押ししてくれます。これは私たちの競争力向上に役立っています」と語気を強めました。さらに同社は、技術的なノウハウに加えて、サプライチェーンの全体像を端から端まで把握しているため、製品の出所について自信を持って顧客に伝えることができ、それが市場での優位性につながっています。

178degrees.com

香港には洗練された消費者基盤があり地域拠点を置く企業も多いため、ESG (環境・社会・ガバナンス) の戦略を構築するのに最適な場所です。香港での持続可能な製品やサービスのビジネスチャンスを探ってみませんか。お問い合わせをお待ちしています。

アンジェリカ・ (Angelica Leung)

消費財・小売部 部長

☎ (852) 3107 1082

✉ aleung@investhk.gov.hk

シンディー・ウォン (Sindy Wong)

接客サービス・旅行産業部 部長

☎ (852) 3107 1067

✉ swong@investhk.gov.hk



香港特別行政区政府

InvestHK 投資推進局